



びわこ成蹊スポーツ大学 中央棟 2017年竣工



Keiyukai Sakai

2020(令和2)年度
蹊友会総会

6月27日(土)
大阪成蹊学園 相川キャンパス

特別講演

元マラソン選手

有森 裕子氏

会員情報変更のお願い

- 住所変更（市町村合併等による住所表記変更含む）
- 改姓、改名 ■逝去 ■ご案内送付停止希望



<http://osaka-keiyukai.jp/wp/edit/>



会員情報変更手続き
専用ページ QRコード

ご挨拶

陽春の候、蹊友会会員の皆様には蹊友会活動にご理解ご支援を賜りありがとうございます。
 昨年は平成から令和への時代が変わる大きな変遷の年となり、「退位即位の礼」「祝賀御列の儀」と祝賀ムードが高まりました。今年はいよいよ東京2020オリンピック、パラリンピック開催の年となります。世界中のトップアスリートがパフォーマンスを発揮する場面を想像するとわくわくしてきます。蹊友会総会にはオリンピックメダリストの有森裕子氏の講演を計画し、スタッフ一同、心をこめて準備をして皆様のご出席をお待ちしております。

最後に、今後とも蹊友会にご協力のご指導を賜りますようお願いいたしまして、会員皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

大阪成蹊学園 蹊友会 会長

数田 一子



創立90周年に向けた将来構想の実現に向けて

卒業生の皆様の多大なご支援のもと、大阪成蹊学園は今年で創立87年を迎えました。創立90周年に向けて、本学園が新たに構想し、実現に向けて準備を進めております将来計画と、学園各校の現況についてご紹介いたします。

3期10年の将来構想 新校舎建設と新3学部の新設

現在学園では、相川キャンパスの近くに新たなキャンパスを整備し、大阪成蹊大学の新校舎を建設するとともに、新学部を開設することを検討しています。併設の大阪成蹊女子高等学校の生徒や保護者の方々からも、長年に亘って開設を強く望まれておりました医療・看護系の学部の開設や、今後予測される社会の変化を見据えて、AIやデータサイエンス、認知科学・心理学などを学ぶことのできる社会学系の学部の開設を考えています。さらに本学園は、わが国における観光人材養成の草分け的存在であります。世界に視野を広げた観光・グローバル人材を養成する国際・観光学系の学部を同時に開設したいと考えています。新校舎には新学部等の教育・研究が十分に行える施設・設備を充実するほか、ラーニングコモンズや図書館等の課外の学修環境や食堂などを整備します。また、300人以上収容可能な多目的ホール（蹊友会館ホール及び事務室）も整備する予定です。この新キャンパスは3期に分けてトータル10年で整備する予定で、上記の3学部構想等は第1期に整備を予定しているものです。計画の詳細等につきましては、計画が固まり次第皆様にお知らせいたします。皆様께서驚かれ期待される計画であると確信しています。

次に、学園各校の現況についてご報告いたします。

大阪成蹊大学

昨今の本学園における教育内容の充実、広く社会の方々や教育関係の方々から非常に高く評価されています。今後、大阪成蹊大学・大阪成蹊短期大学で取り組んでいく改革として新たに考えていますのは、国際交流・産学連携など、社会との接点を多く持ったプログラムの充実です。またこれからは多様で、柔軟な学修がめざされており、クォーター制（4学期制）の導入と、ギャップターム（学期間の長期休暇を利用）での長期の留学・インターシップ等の充実等を検討しています。さらに、AI・データサイエンスに関連するリテラシーの養成をめざすカリキュラムや学修環境の整備も行なう予定です。

びわこ成蹊スポーツ大学

びわこ成蹊スポーツ大学では、開学から18年を迎え、卒業生に対する高い評判がますます聞こえてくるようになりました。スポーツ学を修め、また競技力を充実するだけでなく、人間力を高めていく独自のスポーツ人材養成は、オリンピックを控え、スポーツ立国をめざすわが国において、今後ますます注目されていくことと思います。

大阪成蹊短期大学

大阪成蹊短期大学では、適切な学校運営を行っているかどうかを文部科学省が認定した第三者によって評価いただく「認証評価」を昨年11月に受審いたしました。本学の教育研究や学生支援の取組みに評価委員の先生方が驚かれ、大変高く評価いただくこととなりました。また卒業生調査でも、学生

学校法人大阪成蹊学園 理事長・総長
 （大阪成蹊学園蹊友会名誉会長）

石井 茂



の極めて高い満足度と成長実感が明らかになっており、名実ともに日本一の短期大学と胸を張って言えることと思います。先述の将来構想計画においては、短期大学教育の更なる充実をめざした教育研究環境の整備もめざしてまいります。

大阪成蹊女子高等学校

高等学校では、音楽コースの新設で大きな反響がありました。これまで、幼稚園教諭・保育士をめざして、初心者の方でも大きく上達することのできるピアノ教育に高い評価をいただきました。こうした実績をもとに本格的な音楽コースを設立したところ、多くの関係者・中学生の皆さんからの反応があり、今年は50人近くの新入生を迎えることとなり非常に嬉しく思います。プロの音楽家から、人生を通じて音楽を楽しむことのできる人まで、広く音楽を愛する女性を育てていきたいと思っています。

Society5.0などの大きな社会変化の到来とともに、学校教育の在り方も大きく変わらなくてはならない時期が到来しています。教職員一同、未来を担う人材の養成に向け、様々な改革ができることに大きなやりがいを感じています。また、入学者が更に増え、学生・生徒が成長していくことを楽しみにしています。卒業生の皆様におかれましては、本年度も変わらぬご支援のほど、お願い申し上げます。



びわこ成蹊スポーツ大学 見学バスツアー

2019年10月13日（日）『蹊友会びわこ成蹊スポーツ大学見学バスツアー』を開催



Let's Go!



1. 中央棟



Lunch time!



Lake Crest

いただきます!!

びわこ成蹊スポーツ大学に到着後、キャンパスの中で最も新しい建物であるガラス張りの中央棟内にある4F展望レストラン『レイク クレスト』にて、昼食会を行いました。

2. 陸上フィールド



Enjoy!

びわこ成蹊スポーツ大学はかつて近江舞子セミナーハウスのあった地です。近江舞子セミナーハウスの頃からあるバンガローは、現在もアウトドアフィールドとして活用されています。皆さん陸上フィールドのブルートラックへ足を踏み入れ、走るポーズをとったり足踏みをしてみたりと、楽しそうな様子でした。

3. びわこセミナーハウス



In the House

学園創立70周年記念事業の一環として、平成15年に設置された『大阪成蹊学園 びわこセミナーハウス』では、和室、洋室、セミナーホールなど館内を自由に見学し、卒業生も利用できる旨を説明すると「ぜひ宿泊したい!」と多くの方の声をいただきました。

Thank you!

参加してよかった!



参加者アンケートでは、「美しい景観の中で、スポーツに励む学生さんたちを見て清々しい気持ちになりました。」「ツアーに参加してよかったです。」「というたくさんの声をいただきました。

ご参加いただいた皆様、ありがとうございました!

総会の盛況が 学園繁栄の証

新しい時代の幕開けから1ヶ月。令和元年6月1日（土）、令和元年度『蹊友会総会』を開催いたしました。



総会に先立ち、大阪成蹊女子高等学校コーラス部による合唱が披露され、会場が美しい歌声に包まれました。



数田一子会長の挨拶に続き、石井茂理事長・総長によるご挨拶では、まず第一声で「蹊友会は、みなさんの誇りになりたい」と述べられ、本学園にご着任された9年前より進めてこられた改革の経過と、今後も更なる学生の質的向上と学園の発展を目指したいとの思いを熱く語られました。そして、役員より平成30年度事業報告、決算報告ならびに令和元年度事業計画、蹊友会支部及びOB会等の設置、予算についての説明があり議事を終了しました。



その後は皆様お待ちかねの辛坊治郎氏による特別講演を行いました。テレビでしかお目にかかることのない辛坊氏が突然舞台上に登場されると、

会場は大興奮。辛口ながらも人情味溢れた辛坊氏の示唆に富んだご講演は、あっという間の1時間でした。笑いを交えながらも、真実を分かりやすく話される中に、「人間としてどう考え、どう生きていくのか」というとても大切な示唆を与えていただいた講演でした。



講演終了後は図書館棟1階食堂『ラ・サンティエ』に移動しての昼食会です。皆様笑顔で会話も弾み、楽しい交流の場になったのではないのでしょうか。

その後は参加希望の方で2019年3月に竣工したばかりのグローバル館を見学しました。真新しい校舎の美しさに皆様感動され、学園の発展を実感していただける機会となりました。



2019年度 蹊友会総会のご感想

昼食会感想

- ・色々おかずが少しずつ入っていて、楽しみながら頂きました。お土産まであって嬉しく思いました。ありがとうございました。
- ・知らない方とお話できて良かったです。
- ・懐かしい学園で同級生と共に美味しいお弁当を頂きました。楽しかったです。
- ・お弁当は綺麗な盛り付けで味付けも関西風で美味しく、お腹いっぱいになりました。



その他感想

- ・来校する度に新しい建物、思想を感じさせていただき、この大学を誇りに思っております。来た甲斐がありました。母校の発展を嬉しく思います。
- ・高校コーラス部の合唱に感動しました。響きのある明るい歌声とさわやかな笑顔に心洗われ、元気をもらいました。もっと聞きたかったです。



2019年度 蹊友会総会

特別講師 辛坊治郎氏

講演会の参加者アンケートより

もっと講演を聞きたかったです。思いやりは人生には欠かせないことだと思いました。寿命があることは本当に悩ましいことですが、命を大切に一生懸命頑張って生きていこうと思いました。

今後の私の人生への応援にもなり、良かったです。ありがとうございました。

今後、ニュースの見方が変わってきそうです。色んなことを考えさせられる講演でとても有益でした。

物事を多角的に見ることの必要性、報道の裏にある物事の背景を読み取ることの重要性について考えさせられました。

辛坊さんの講演を聞いている時間は今後の人生を送るに当たって、とてもことになる時間でした。

何事にも感謝して、生かされていることを忘れず、様々なことに取り組みながら過ごしていきたいです。

辛坊さんの大ファンで楽しみにして来ました。流石ベテランアナウンサー！！次から次へと流れるように話をされていて、面白くて分かりやすく大変心に響きました。



辛坊 治郎

ジャーナリスト・ニュースキャスター。1956年鳥取県米子市生まれ、大阪府岸和田市出身。1980年には早稲田大学法学部卒業後読売テレビ放送株式会社へ入社。1996年から3年間アメリカに渡りメディア研究を行う。帰国後、報道局情報番組部長・読売テレビ開設委員長の役を経て読売テレビ放送を退社し、株式会社大阪総合研究所代表に就任、現在は読売テレビでキャスターやニュース解説を担当。ユーチューブチャンネル「辛坊の旅」、「辛坊治郎のメールマガジン」

2020(令和2)年度 蹊友会総会のご案内

「あの頃の笑顔に戻れる場所」母校に是非お集りください。

開催日 2020年 6月27日(土)

時 間 10:15 <9:45 ~受付開始>

会 場 大阪成蹊学園 相川キャンパス
図書館棟 7F ホール

特別講演

 元マラソン選手

有森 裕子氏

 YUKO ARIMORI

講演タイトル
よろこびを力に…

- ・総会後は、元マラソン選手の有森裕子氏による特別講演を開催します。
- ・総会は事前申し込みが必要です。

※詳細・お申込方法はチラシもしくは蹊友会ホームページをご覧ください。 ※内容は変更になる場合がございますので、予めご了承ください。

特別講演

Yuko Arimori Profile

1966年岡山県生まれ。就実高校、日本体育大学を卒業して、株式会社リクルート入社。バレーボールオリンピック、アトランタオリンピックの女子マラソンでは銀メダル、銅メダルを獲得。2007年2月18日、日本初の大規模市民マラソン『東京マラソン2007』でプロマラソンランナーを引退。1998年NPO「ハート・オブ・ゴールド」設立、代表就任。2002年4月アスリートのマネジメント会社「RIGHTS」設立。(現株式会社アニモ所属)。国際オリンピック委員会(IOC)スポーツと活動的委員会委員スペシャルオリンピック日本理事長、日本陸上競技連盟理事。他、国際陸連(IAAF)女性委員会委員、日本プロサッカーリーグ理事、国連人口基金親善大使、笹川スポーツ財団評議員、社会貢献支援財団評議員等を歴任。2010年6月、国際オリンピック委員会(IOC)女性スポーツ賞を日本人として初めて受賞。同12月、カンボジア王国ノロドム・シハモニ国王陛下より、ロイヤル・モニサラボン勲章大十字を受章。



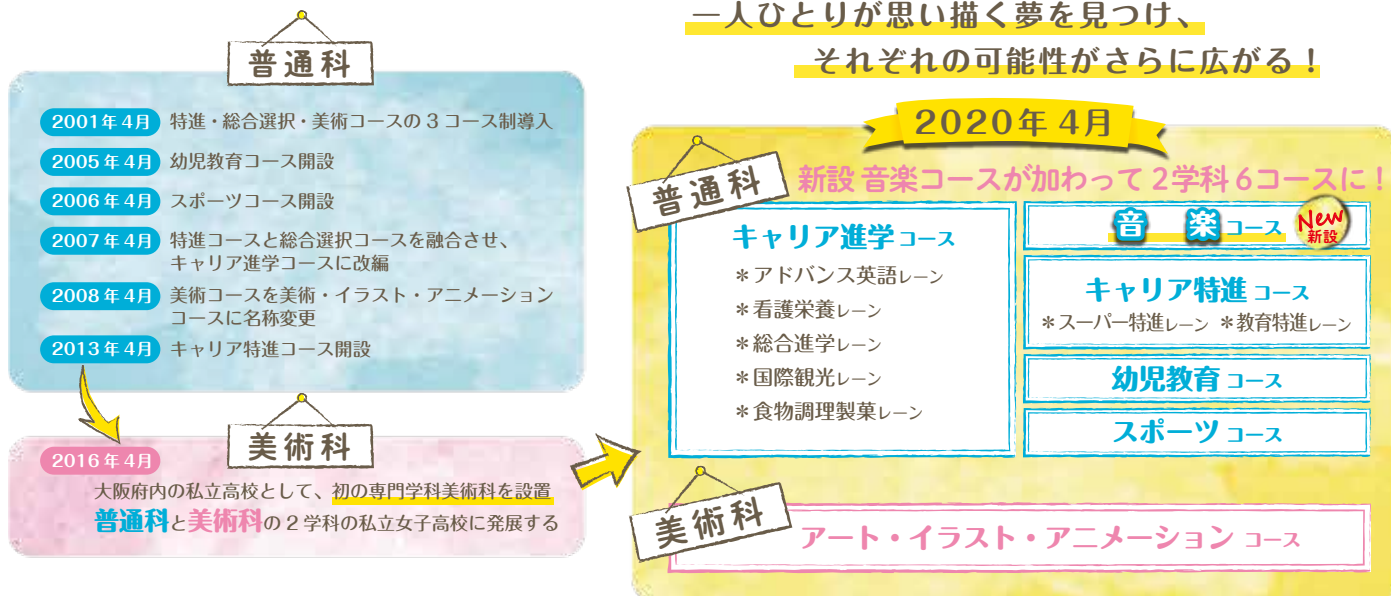
大阪成蹊女子高等学校の現在

現在、大阪成蹊学園が設置している学校の中で、最も歴史の長い大阪成蹊女子高等学校。

前身である高等成蹊女学校や大阪高等成蹊女学校から顧みると、女子進学率の低かった戦前から数多くの女子卒業生を輩出し、世の中が大きく移り変わる中、その時代時代に見合った『女子』に特化したキャリア教育が行われてきました。そんな大阪成蹊女子高等学校のこれまでの歩みや施設をご紹介します。

1. 現在のコースができるまで Course History

一人ひとりが思い描く夢を見つけ、
それぞれの可能性がさらに広がる！



2. 現在の制服ができるまで Uniform History

制服のデザイン性が高いことも
大阪成蹊女子高等学校の自慢の一つです！



2010年度に冬服がピンクリボンのプレザースタイルの制服にリニューアルされました！清楚で可愛らしいデザインから、元AKB48の渡辺麻友さんも写真集で着用しました。

スカートは英国王室3つの御用達勅許を保持し、伝統の柄タータン本流を誇る創業130年の老舗、キンロック・アンダーソン社が、日本で初めて認定したオリジナル柄を使用しています。

チャコールグレーのジャケットの胸元にはSSマークと桃の花をあしらったお洒落なエンブレムが施されています。

夏服は伝統の爽やかな成蹊セーラーとなっていて、セーラー服のリボンを留める胸元にもSSマークの刺繍が施されています。

3. 現在の設備ができるまで Facilities History

より充実したスクールライフへ

校門・校舎

開校当時の木造校舎が1971年に焼失し、現在の鉄筋5F建ての校舎が誕生しました。ブロック塀とコンクリートで出来た校門は2011年に赤レンガを基調とした上品な門構えにリニューアルされました。耐震強化工事や外装塗り替え等を重ね、現在の姿に至ります。建設当時は『高校本館・南館』と呼ばれていましたが、現在は『高校1号館・2号館』と呼ばれています。



新しいコースが開設される中で、生徒がより充実した授業を受けられるように
教室の設備も変わっています。

コンピューター室

大阪成蹊女子高等学校では、パソコンが普及し始めて間もない頃からパソコン教育を取り入れ、時代の最先端の教育を行ってきました。現在は、コンピューター教室が3つあります。第1コンピューター教室では、全生徒対象の「社会と情報」という授業を、第2コンピューター教室では主に美術科のペンタブレットを利用した授業を、第3コンピューター教室ではネイティブの先生による英会話の授業を行っています。また、美術科ではデザイン棟にあるPCルームでアニメーションやショートムービーの制作も行なっています。



美術棟・食堂

2018年に新しく美術科専用校舎『美術棟』が、食堂と一体化した複合施設として移転・リニューアルされました。1Fは女子校らしさを全面に出した高校専用食堂『フルリール』です。スポットライトの電球色がカフェのような柔らかな雰囲気を演出しています。白いテーブルにカラフルな椅子を組み合わせ、清潔感に加えて明るくポップなイメージを作り出し元気はつらつとした『成蹊生』にぴったりの食堂です。メニューも充実しており、麺類やオムライス等の『食堂といえば！』の定番メニューの他、日替わり定食など栄養バランスを考えられたラインナップとなっています。ほとんどのメニューがワンコイン以下で食べられるというのも食堂の魅力ですね。



音楽室

幼児教育コースでは音楽教育は必須であり、2つのピアノレッスン室に61台の電子ピアノが設置されています。校内にはグランドピアノが設置されている教室がいくつもあり、中でも大阪成蹊大学・大阪成蹊短期大学との共有施設である図書館棟ホールには世界的に有名なベーゼンドルファー社製のピアノが設置されており、コンサートさながらの練習が可能です。音楽コースでは、学園連携を結んだ大阪音楽大学からプロの声楽家やピアニストの先生方を講師に招き実践的な教育を受け、確かな技術を身につけることができます。生徒にとって夢や理想を身近に感じることができ、自身の目標も立てやすいですね。コーラス部、吹奏楽部や軽音楽部、ギターマンドリン部の活動も盛んで、放課後になると校内のあちこちから美しいハーモニーや様々な楽器の音色が聴こえてきます。



もちろん竣工から変わっていない施設もありますよ！

大阪成蹊大学・大阪成蹊短期大学との共有施設である3つの体育館は、現在も授業やクラブ活動で多くの生徒に利用されていて、生徒たちの掛け声や笑い声が響き渡っています。体育館が3つあるので、複数のクラブで体育館の調整を行なう必要がなく伸び伸びとクラブ活動に専念できます。また第2体育館の屋上にある25m×7コースのプールは、自動開閉屋根が付いており雨の日でも快適に泳ぐことができます。当時と変わらない体育館と屋上プールを見て懐かしそうの方もいらっしゃるのではないでしょうか？



ファミリー特待制度のご案内

下記の条件のいずれかに該当し入学された場合、奨学金支給の特典があります。

- ① 受験生の父・母・姉・兄のいずれかが、大阪成蹊学園内の設置学校(ただし幼稚園を除く)の卒業生または在学生(入学予定者も含む)である方
- ② 姉妹同時に入学される方(姉妹どちらにも適用されます)

お問い合わせ先

大阪成蹊女子高等学校 募集広報企画室

(受付時間 平日8:30～16:30 土曜日8:30～14:00)

TEL: 06-6829-2514

E-mail: bosyu-hig@osaka-seikei.ac.jp

入試情報サイト: https://high.osaka-seikei.jp/ex_info/





GRADUATE TIMES

様々な世界で活躍する大阪成蹊学園卒業生の今にフォーカス

高校生活は人生で一番濃い三年間でした

吉本興業ホールディングス株式会社 所属
枚方スイミングスクールコーチ

中西 悠子

YUKO NAKANISHI

大阪成蹊女子高等学校 <平成 11 年卒>



必死の学校生活と水泳練習の日々

高校一年生の入学式でドキドキしていたのを鮮明に覚えています。それがもう20年前の話。0歳から水泳を始めた私は、新しい環境にワクワクしていました。高校一年生の始めに開催された日本選手権でベスト記録を出し、初の日本代表になりました。学校生活や遠征、練習と凄く充実した日々を過ごしていました。遠征の多い私に、先生方が補習授業をしてくださいました。部活の仲間や先生方が応援してくださっているのが伝わってきて、頑張らないわけにはいかないと意気込んでいましたが、初の日本代表としての試合は苦い結果となりました。家から学校まで40分、授業を終えて部活動を少し行なってからスイミングスクールへ。山ほど練習や陸上トレーニングをこなしたあと、家に帰りすぐ寝る。どれだけ早く寝ても体調が回復しないまま朝を迎えることもありました。心身共にギリギリな生活を続けてきたせいか、一ヶ月に一度は体調を崩すこともありました。今思い返すと、十分な睡眠や休養が取れていなかったからだと思われますが、当時はとにかく毎日必死に学校と水泳の生活でした。体調を崩しても寝るとすぐに体調が回復し、また練習をする、本当に根性練でした。

スランプからの脱却そして優勝へ

高校一年生で日本代表になりこれからは順風満帆な日々かと思いきや、二年生から約一年半、人生初めてのスランプに陥りました。泳いでも泳いでも結果が出ない。こんなに泳いでいるのにタイムが出ない。ああ、もう中西は終わったな。そんな風に思われているのだろう、こんなにしんどいならいっそのこと水泳をやめようかとも思いました。一度はコーチに水泳をやめると伝えましたが、スランプに陥る前に体調を崩し体重が激減していたので、体重を元に戻しとりあえず頑張ろうという話になりました。泳ぎたくないという気持ちが大きく無気力状態でしたが、友達や水泳部の仲間との何気ない会話にとっても救われました。高校生までは、大阪でも全国でも一番になったことがなかったので、「私のスランプなんてたいしたことないんじゃないかな。まだ一番になってな

い。私が一番しんどいんじゃない！」と自分自身に言い聞かせました。体重を戻し体力を戻すことを目標に練習を始めて、その頃に参加した遠征で水泳が楽しい！と思えるようになり、それからは少しずつ前向きに練習や試合をこなしていくことができました。そして私にとって長かった一年半後、高校三年生のインターハイで1秒半ほどタイムを縮めてベスト記録を更新し、優勝。あの時のレース、レース前のアップのことは未だに覚えています。今日はベストが出る！早くレースしたい！そんな感じでレースに臨めました。

3大会連続オリンピック出場



そして、高校を卒業してすぐの日本選手権で代表権を獲得し、初めてシドニーオリンピックの代表選手に選ばれました。その後、北京オリンピックまで三大会連続でオリンピックに出場することができたのは、高校生の頃の辛い一年半を乗り越えたからだと思います。あの時水泳をやめなくて本当に良かったと今でも講演会などで話しています。私の分岐点である高校三年間は人生で一番濃い三年間でした。



中西 悠子

19歳のときシドニーオリンピックの代表になり、200mバタフライで自己ベストを出して7位に入賞する。2003年世界水泳選手権とアテネオリンピック、2005年世界選手権で銅メダルを獲得。2008年に日本短水路選手権では200mバタフライで短水路世界新記録を樹立、4月の日本選手権では100m、200mで日本新記録を出して優勝し、3大会連続の五輪代表になる。2010年4月12日に記者会見を開き、引退を表明。引退後は後進の指導にあたる。

— osaka seikei gakuen —

びわこから世界へ挑戦 ～0からのスタート～

公益財団法人日本バスケットボール協会
代表担当 男子日本代表チームマネジャー

西村 拓也

TAKUYA NISHIMURA

びわこ成蹊スポーツ大学 スポーツ学部 競技スポーツ学科
スポーツビジネスコース <平成 25 年卒>



大学での学びがターニングポイント

私は、小学校6年生からバスケットボールを始め、全国大会出場を目指し、日々バスケットボールに打ち込む毎日でした。高校最後の試合を終え、高校恩師からの「バスケットボールを続けてほしい」というメッセージをきっかけに、自分のプレースタイルに合った「びわこ成蹊スポーツ大学」を志願しました。自分自身、曲がったことが嫌いで、やると決



めた以上、選手としてトップを目指し練習に取り組んできました。その部活動と並行して、入学当日から選手を支える「トレーナー」を目指していましたが、大学の講義の中の一つである「スポーツビジネス」が私に大きな刺激を与えてくれました。ゼミ担当教員からスポーツマネジメントの面白さやマーケティングの深さを知り、みるみるうちに勉学に励んでいる自分に気づかされました。今思えばターニングポイントだったと言っても過言ではありません。他にもエンターテインメントの本場ニューヨークでスポーツビジネスを学べる研修にも参加し、今後もスポーツビジネスを深めていきたいと、大学卒業後にアメリカ・フロリダ州の大学院へ留学することを決意しました。

恩師が繋いでくれた更なる挑戦の場

留学中は、スポーツマネジメントの研究や大学バスケットボールチームに所属し、充実した日々を送っていました。就職をする際には、国内外問わず複数社からの内定やオファーがあったのですが、大学恩師が繋いでくださった今の職場の担当者から「一緒に日本代表を強くしないか？」と更なる挑戦の場を与えていただき、これまでバスケットボールを通して関わってきた方々への感謝と恩返しの想いから、現職に就



くことを選択しました。現在は、男子日本代表マネージャーとして、練習のサポートや庶務活動だけでなく、国際大会における各国協会やその他関係者との折衝、八村塁選手のような更なる若手有望選手の発掘、ヘッドコーチや技術委員長と共に男子代表強化スケジュールなどを調整したりするなど、多岐に亘って活動させていただいています。

バスケットボールで日本を元気に！

昨年男子日本代表は、2006年以来となるW杯の出場を果たし、この夏に開催される東京オリンピックの出場権も獲得しました。これまで話題を集め、結果を残してきたように見えますが、私はまだバスケットボール界はスタートしたばかりだと思っています。これまでバスケットボール男子日本代表はFIBAから国際大会出場禁止という厳しい制裁を受け、今日まで様々な改革、強化をしてきました。今は少し形となってきましたが、決してここで満足することなく、今後は更に結果を残せるよう、注目されたり、応援されたりするようなチームにしていかなくはなりません。

そのためにも大学で培ってきた「人間力」が試されると私自身感じています。卒業して大学時に学んできた「礼儀」などがJOCや世界でイコールとなっていることを改めて感じます。JOCの理念では「人間力なくして競技力向上なし」というスローガンを掲げられ、強化だけでなく、人としての育成も掲げられています。日々の挨拶や何気ない気配りなどを違和感なくできるようになったことは、びわこ成蹊スポーツ大学で培った「人間力」が今に活かしている証だと思います。その培ってきたものを活かし、これまで携わっていただいた方々への感謝も含め、オリンピックでは、バスケットボールで日本を元気にします。



— osaka seikei gakuen —



大阪成蹊学園 現役学生達が目覚ましい活躍をご紹介

2019年7月6日～7月12日 中国 香港 South China Athletic Association Bowling Centre 開催
ボウリング 第20回アジアスクールボウリング選手権大会

★3位 ダブルス ★優勝 4人チーム ★優勝 マスターズ



アジア選手権に選抜されて、国内では味わうことのできない緊張感と責任の重さを痛感しました。同時に、ボウリングを国技とする国々のハイレベルな選手と出会い、そこで優勝する喜びを知りました。またチーム戦でチームメイトと心をつにつしての大逆転は一生忘れられません。この大会で、ことばは通じなくてもスポーツを通して心がかよい合うことを実感しました。

いしもと えりな
 2年生 **石本 恵梨奈**

2019年8月8日～8月12日 フランス リモージュ 開催
バトントワリング 2019年 IBTF グランプリ大会

★15位 ジュニアII 2バトン



世界大会に出場することが私の幼いころからの夢でした。それが現実のものとなり、大会で得た貴重な経験がさらに自分を成長させてくれたと実感しています。ここまでの日々、夢を諦めかけたときもありましたが、支えてくれた家族や学友の励ましで夢を実現できました。本当に感謝しています。これからも世界大会優勝をめざして練習に励みます。

くろかわ さゆり
 3年生 **黒川 紗友里**

OSAKA SEIKEI GIRLS' HIGH SCHOOL 大阪成蹊女子高等学校

バトントワリング ①2019年8月5日～8月8日 ②2019年8月9日～8月11日 フランス・リモージュ 開催

①第10回WBTFインターナショナルカップ バトントワリング(GENESISチーム) ★グループ2位 ★個人6位(田中絵里奈)

②2019年IBTFグランプリ大会 バトントワリング(GENESISチーム、個人アーティスティックトワール) ★チーム1位

大会の期間が長く種目も多いため、毎日本番がありモチベーションを保ち続けることがとても大変でした。しかし、多くの方々に支えられ踊りきることができました。結果的には嬉しい結果もありましたが、悔しい結果もありもっと頑張ろうと思いました。今年は現役生活最後の年になるので、悔いの残らないよう全力でやりきりたいです。



たなか えりな
 スポーツ学部 4年次生 **田中 絵里奈**
 (写真:左)

国際大会に初めて参加し緊張した中で演技をしました。普段の練習と同じ演技ができるように臨みしました。気持ち的にはほぼ練習通りの演技ができたと思っていますが、より完成度の高い演技と表現ができるように更に向上しなければならないとの課題も感じました。来年も出場できるように全日本大会に向けて練習を積み重ねていきたいです。

こばやし まお
 スポーツ学部 3年次生 **小林 真緒**
 (写真:右)

BIWAKO SEIKEI SPORT COLLEGE

2019年4月22日～4月29日 チャイニーズタイペイ 開催

フットサル U-20 フットサル日本代表 ★優勝



この度、U20フットサル日本代表の活動に参加してきました。本大会を通じて、国を背負って戦うことの難しさや最後まで諦めずに戦いきることの大切さを感じました。この経験が出来たのも、今まで自分に携わってきてくれた方々、所属チームの仲間やスタッフの方々、大阪成蹊学園の皆様、そして家族の支えがあったからです。感謝の気持ちを忘れず、これからも努力し続けさらに上のレベルを目標に頑張っていきたいと思います。

はしもと れいら
 マネジメント学部 2年生 **橋本 滯良**

2019年7月8日～7月13日 イタリア ナポリ サンパオロスタジアム 開催
陸上競技 第30回ユニバーシアード競技大会

★第5位 4×100mR (4走) -44秒91



ユニバーシアード競技大会は、大学生のオリンピックと言われる世界大会です。日本代表ということで緊張とプレッシャーはありましたが、リレーでは自分の役割を果たすことができたと思います。しかし、チームでの目標としていたメダル獲得に届かず、改めて世界で勝負することの厳しさを学びました。この経験を今後の競技に活かしていきたいと思います。

やなぎや とみ
 マネジメント学部 4年生 **柳谷 朋美**

2019年8月30日～9月1日 駒沢オリンピック公園総合運動場 体育館 開催

バドミントン 2019 ジュニアスポーツアジア交流大会

★準優勝 男子シングルス



今年日本障がい者バドミントン選手権大会男子シングルス(4L)で準優勝することができました。これからも各大会でメダル獲得を目指すと共に、来年開催されるアジア選手権大会に出場できるよう、さらに頑張りたいと思います。また、大学関係者の皆様の応援を心から感謝しております。

たけうち しゅんぺい
 マネジメント学部 3年生 **竹内 俊平**

2019年7月13日～7月20日 ドイツ・ハイデルベルク 開催
アルティメット WFDF2019世界U24アルティメット選手権大会

★男子部門 第4位



アルティメットは、大学から始めて日本代表になることを目指して練習に取り組んでいました。3年生の冬から代表選考が始まり最終的に28人のメンバーに選出されて頂きました。約半年間月2回の合宿を行い世界大会に挑みました。予選を2位通過で突破したものの4位という結果で大会を終えました。日本代表として世界で戦えたことは良い経験になったので、今後のステップアップに繋げていきたいです。また大阪成蹊大学から、後輩が日本代表に選出されることを期待したいと思います。

おかの りき
 マネジメント学部 卒業 **岡野 理樹**

2019年9月18日～9月26日 台湾 開催

男子サッカー 国際サッカートーナメント大会 (U-19全日本大学選抜チーム)

★優勝



チームとしては優勝しましたが、個人的には決定的な仕事ができなかったので全く満足のいく遠征ではありませんでした。アジア大会で個人的に結果を残せなければ、この先世界で活躍するという目標には程遠く、基準を高めなければいけないと感じました。

更にレベルアップできるよう、世界基準で成長し、サッカー部を日本一に導くことができるように努力していきたいです。

いすみ とや
 スポーツ学部 2年生 **泉 柊椰**

2019年5月25日～6月4日 韓国 太田市 開催

国際サッカー大会 (U-20全日本大学選抜チーム)

★準優勝



毎日高レベルの練習、試合を行うことで自分の基準が低いと痛感する、非常に刺激のある大会となりました。目指すところはアジア大会レベルではなくより上の舞台を目標としているので、日々の練習、私生活の「自分の基準」を上げてこの経験が無駄にならないように目標を毎日意識して過ごしていきたいです。

こうづき しゅうせい
 スポーツ学部 3年生 **上月 翔聖**

★準優勝



日本での試合では感じることでできない海外の選手のスピード感やフィジカルの強さを感じることができました。自分の持ち味が活かせる時もありましたが活かさない時の方が多く、悔しく課題の残る

大会になりました。この経験を活かし、結果で示してサッカー部の勝利に貢献していきたいです。

もり こうたろう
 スポーツ学部 3年生 **森 昂大**

2019年7月13日～7月20日 ドイツ・ハイデルベルク 開催

アルティメット WFDF2019世界U24アルティメット選手権大会

★準優勝(ウィメン部門)



初めて世界大会に出場し、決勝戦でアメリカに敗れ準優勝という結果に終わりました。これまでに味わったことのない緊張を感じながらも、自分らしくプレーすることができました。家族の支えや周りの皆さんの応援のおかげで貴重な体験ができたと思います。感謝の気持ちを忘れずに社会人でも頑張っていきます。

このちせ
 スポーツ学部 卒業 **神野 千聖**

2019年8月12日～12月24日 オーストラリア/スウェーデン/日本 開催

スキーフリースタイル 2019年度 ナショナルチーム選手選抜

★日本代表



ゲレンデでは緊張するよりも滑ることを楽しむようにしています。普段の練習の成果を発揮する意味でも、自分の滑りを見せようと心掛けています。日本代表選手と行動することは大きな経験になり、各選手の競技にかける思いを知ることができました。この経験を活かして、2022年開催の北京オリンピック出場を目指したいです。

ひらやま しゅうた
 スポーツ学部 4年生 **平山 将大**

びわこ成蹊スポーツ大学

2019年8月5日～8月11日 フランス・リモージュ 開催

バトントワリング 第10回WBTFインターナショナルカップ ★第1位 アーティスティックトワール (女子シニア)

★第6位 アーティスティックトワール(男子シニア) / ★第3位 アーティスティックペア(シニア)

2019年IBTFグランプリ大会 ★第7位 トロトワール(男子シニア) / ★第8位 ソロトワール(女子シニア)



今回で4度目の世界大会となりました。日本代表に選出されてから、本番にコンディショニングを合わせて練習を繰り返し迎えた大会でしたが、想像している以上に学生最後という事や日本代表という事を意識していて、自分らしい演技をすることができず少し悔しさが残る大会となりました。ただこの経験からの学びは大きく、次こそは一番高いところに立てようこれからも精進し必ず優勝します。

たかはし いっせい
 マネジメント学部 卒業 **高橋 一生**



3度目の世界大会に出場させて頂きました。全日本選手権で日本代表に選ばれてから、体調を崩してしまい思うように練習が出来ない期間を経ての本大会本番だったのでいつもより緊張しましたし、不安がなかった訳ではありませんでしたが、周りの方々のサポートもあり堂々と演技することができました。そのおかげで初めて1位になることができました。この経験を活かして次の大会でも表彰台に立てよう一層努力します。

ひろせ あい
 マネジメント学部 4年生 **廣瀬 愛**

陸上競技 第6回日中韓交流陸上競技大会 2019年6月15日 韓国・金泉市 開催

★第3位 100m-11秒91



大会前は走り上手く噛み合わず悩んでいましたが、大会1週間前に自分自身に対して良い意味で吹切ることができてパフォーマンスもメンタルも安定し、良い方向に変化しました。タイムは満足のいくものではなかったのですが、久しぶりに自分らしい走りができて嬉しかったです。

しばやま さやか
 マネジメント学部 卒業 **柴山 沙也香**

★第5位 400m-56秒86



今大会は私にとって初めての海外での大会でした。慣れないこともたくさんあり自分の力を発揮できず5位という結果で終わってしまいましたが、たくさんを経験し、学ぶことができた遠征となりました。また今後も、日本の代表として選んでいただけるように練習に取り組んでいきたいと思っています。

くわはら あやか
 マネジメント学部 3年生 **桑原 綾子**

蹊友会の支部・クラブOB会をつくりませんか？

蹊友会では、同窓生の交流の場、親睦を深める活動を応援しています。今後の同窓会活動の活性化・同窓生ネットワークの強化を目指し、蹊友会支部及びクラブOB会の設立を募集していますので、奮って申請してください。

設立に必要なもの

＜会員数＞ 10名以上（上限なし）の蹊友会会員 ※会員以外は所属できません。

＜名 称＞「大阪成蹊学園蹊友会 ○○○」※○○○は○○支部、大阪成蹊大学○○部OB会など任意

＜申請書類一式＞

- ① 支部・クラブOB会等設立申請書 ※所定様式はホームページよりダウンロード可能
- ② 会則（案）※「大阪成蹊学園蹊友会○○支部会則（案）」等、ホームページの会則（案）例を参考に作成
- ③ 役員名簿 ※会長1名、会計1～2名は必須
- ④ 会員名簿
- ⑤ その他 ※蹊友会役員会が要請した場合

以上の書類一式を蹊友会事務局宛送付し、蹊友会役員会で審議され承認された団体には、総会や会合等の活動助成金が支給されます。



活動助成金について

承認された支部・クラブOB会等への助成金は、以下のとおりとします。

■ 設立総会助成

- ・会場費……参加者1人あたり1,000円（上限5万円）
- ・飲食費……参加者1人あたり1,000円（上限5万円）
- ・通信費……実費（上限3万円）

■ 年間活動費助成

- ・会合運営補助費（飲食費含む）…参加者1人あたり1,000円（年間上限5万円）
- ・通信費……実費（上限3万円）

■ その他活動費

※蹊友会役員会で認められたもの

ただし、蹊友会会員以外の参加する会合等には助成されません。また、全ての申請が承認されるとは限りません。



＜年間活動報告について＞

承認された団体は、当年度の「年間活動計画書」「年間予算案」を速やかに提出し、年度終了後は「年間活動報告書」「決算報告書」と、次年度の「年間活動計画書」「年間予算案」を毎年蹊友会へ提出し、活動の継続を報告してください。活動の停滞・休止、不適切な活動が認められた場合、蹊友会役員会から廃止または改組を勧告することがあります。

詳しくは「大阪成蹊学園同窓会 蹊友会」のホームページをご覧ください。

会員情報変更の場合はお知らせください

- 住所変更（市町村合併等による住所表記変更含む）
- 改姓、改名
- 逝去
- 蹊友会からのご案内送付停止ご希望の場合

会員情報変更 お手続き方法

1 ホームページ

スマホで会員情報変更ページを開き、必要事項を記入してボタンを押すだけで登録が完了いたします。



会員情報変更お手続き専用ページ QRコード

<http://osaka-keiyukai.jp/wp/edit/>

2 E-mail

info@osaka-keiyukai.jp

3 F A X

06-6340-0727

4 郵送先

〒533-0007
大阪府大阪市東淀川区相川3-9-20
大阪成蹊学園蹊友会事務局 宛

ホームページ以外（②③④）の方法でご登録の場合は、以下の項目をご記入ください。

1. 会員番号（宛名に記載）
2. 氏名（ふりがな）
3. 旧姓（ふりがな）※卒業時の姓
4. 新住所（郵便番号含む）
5. 電話番号
6. メールアドレス（任意）
7. 卒業校・学科
8. 卒業年

※2020年4月1日現在、海外への送付は行っておりませんので、ご了承ください。 ※蹊友会では現在、名簿の販売等は一切行っておりません。

蹊友会は、個人情報保護の重要性を深く認識し、個人情報の安全管理に努めながら同窓会活動を進めて参ります。蹊友会個人情報保護方針につきましては蹊友会ホームページの「個人情報保護方針」をご覧ください。（<http://www.osaka-keiyukai.jp/policy/>）
蹊友会からの送付物にお心当たりのない方は、お手数ですが蹊友会事務局までお知らせください。

大阪成蹊学園 蹊友会役員

- | | | | |
|----------------|--|--------------|---|
| ＜名誉会長＞ 石井 茂 | （大阪成蹊学園理事長・総長） | ＜書 記＞ 赤山 朝郎 | （平成19年大阪成蹊大学芸術学部 卒業） |
| ＜会 長＞ 荻田 一子 | （昭和39年大阪成蹊女子短期大学初等教育科 卒業） | ＜書 記＞ 福井 未紗希 | （平成19年大阪成蹊女子高等学校 卒業
平成23年びわこ成蹊スポーツ大学スポーツ学部 卒業） |
| ＜副 会 長＞ 坂本 光江 | （昭和43年大阪成蹊女子短期大学初等教育科 卒業） | ＜書 記＞ 益田 慎也 | （平成19年大阪成蹊大学現代経営情報学部 卒業） |
| ＜副 会 長＞ 神谷 香央里 | （平成19年大阪成蹊大学現代経営情報学部 卒業） | | |
| ＜副 会 長＞ 鍋嶋 幸富 | （平成19年びわこ成蹊スポーツ大学スポーツ学部 卒業） | | |
| ＜事務局長＞ 阪本 清美 | （昭和58年大阪成蹊女子短期大学児童教育学科 卒業） | | |
| ＜会 計＞ 鍋嶋 静 | （平成24年大阪成蹊大学芸術学部 卒業） | | |
| ＜会 計＞ 細川 恵子 | （平成22年大阪成蹊女子高等学校 卒業
平成24年大阪成蹊短期大学幼児教育学科 卒業） | | |
| ＜監 査＞ 谷口 智子 | （平成元年大阪成蹊女子短期大学児童教育学科 卒業） | | |
| ＜監 査＞ 今里 清美 | （平成元年大阪成蹊女子高等学校 卒業
平成3年大阪成蹊女子短期大学児童教育学科 卒業） | | |
| ＜書 記＞ 倉岡 優恵 | （昭和59年大阪成蹊女子高等学校 卒業
昭和61年大阪成蹊女子短期大学児童教育学科 卒業） | | |



— KEIYU —

平成30年度大阪成蹊学園蹊友会決算報告書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

1. 収入の部

（単位：円）

科 目	平成30年度 予算額	平成30年度 決算額	差 額	備 考
前年度繰越金	140,215,426	140,215,426	0	
会 費 収 入	32,726,000	29,794,000	△2,932,000	
協 力 金 収 入	500,000	1,044,000	544,000	寄付金
受 取 利 息 収 入	30,000	12,616	△17,384	
雑 収 入	0	10,000	10,000	
収 入 合 計（B）	173,471,426	171,076,042	△2,395,384	

2. 支出の部

（単位：円）

科 目	平成30年度 予算額	平成30年度 決算額	差 額	備 考
新 聞 発 行 費	6,200,000	5,387,760	△812,240	新聞印刷費、送料料等
通 信 費	300,000	201,109	△98,891	協力金お礼状送付 ネット・電話料金等
総 会 費	3,600,000	1,410,120	△2,189,880	総会運営費
教育・保育部会費	650,000	0	0	
事 務 費	300,000	114,791	△185,209	事務用品等
会 議 費	300,000	250,231	△49,769	役員会費用
慶 弔 費	150,000	23,220	△126,780	

記 念 品 費	1,460,000	1,212,948	△247,052	卒業記念品（ふくさ）
会 館 維 持 費	256,000	217,010	△38,990	光熱水費等
委 託 料	6,700,000	2,540,880	△4,159,120	蹊友会事務局業務委託料等
交 通 費	400,000	123,750	△276,250	役員交通費
使 途 特 定 寄 付 金	8,000,000	7,382,000	△618,000	運動会・学科別行事費、卒業生・教職員・社会関係等
雑 費	100,000	53,760	△46,240	租税公課、振込手数料
広 告 宣 伝 費	1,000,000	248,400	△751,600	ホームページ関係
同 窓 会 補 助	4,300,000	4,254,829	△45,171	蹊友会サロン運営費等
予 備 費	※(2,460,000) 1,540,000		△1,540,000	
小 計	35,256,000	23,420,808	△11,835,192	
翌年度繰越金	138,215,426	147,655,234	9,439,808	
合 計	173,471,426	171,076,042	2,395,384	

※予備費仕様額内訳

項 目	金 額
会 議 費	160,000
使 途 特 定 寄 付 金	1,000,000
同 窓 会 補 助	1,300,000

2019年3月竣工

『大阪成蹊大学・大阪成蹊短期大学グローバル館』

卒業制作の展示やファッションショー、各種セミナーなどのイベントが開催可能な広々としたグローバルホールを備えます。全学的な英語教育を推進する「英語教育センター」には、英語学習や留学相談ができるよう、英語教員や英語に堪能なスタッフが常駐。また、学生が自由に英会話を楽しんだり、教材に触れ、イベントに参加できる「English Studio」を設けています。



大阪成蹊大学
OSAKA SEIKAI UNIVERSITY

経営学部

◆経営学科

- 経営コース
- 公共政策コース
- 食ビジネスコース

◆スポーツマネジメント学科

- 国際キャリアコース
- 観光ビジネスコース

芸術学部

◆造形芸術学科

- マンガ・デジタルアートコース
- アニメーション・キャラクターデザインコース
- ゲーム・アプリケーションコース
- バーチャルメディア・ボイスクリエイターコース*
- ビジュアルデザインコース
- イラストレーション・美術コース*
- ファッション・コスチュームデザインコース*
- インテリア・プロダクトデザインコース

* 2021年4月開設

教育学部

◆教育学科

- 中等教育専攻
 - ・英語教育コース
 - ・保健体育教育コース
- 初等教育専攻
 - ・初等教育コース
 - ・幼児教育コース

◆大学院教育学研究科

- 教育学専攻（修士課程）



大阪成蹊短期大学
OSAKA SEIKAI COLLEGE

◆幼児教育学科

◆栄養学科

◆観光学科

◆経営会計学科

◆調理・製菓学科

- 調理コース
- 製菓コース
- フードコーディネーターコース

◆生活デザイン学科

- アパレル・スタイリストコース
- ファッションコーディネートコース

◆グローバルコミュニケーション学科

自由に選べる4つの学び

- 英語会話 ●日本語・日本文化
- 声優トライ ●舞台パフォーマンス

ファミリー入試制度のご案内

ご家族（受験者から三親等以内）のいずれかが、大阪成蹊学園内の設置学校（ただし幼稚園を除く）の卒業生または在学生である方が対象となります。ファミリー入試合格者のうち、成績基準を満たす方には学費免除制度などの特典がございます。

※2021年度入試につきましては変更になる場合があります。

お問い合わせ先

大阪成蹊大学・大阪成蹊短期大学 入試統括本部

（受付時間 平日9：00～17：00）

〒533-0007 大阪府大阪市東淀川区相川3-10-62

TEL: 06-6829-2554 E-mail: nyu@osaka-seikei.ac.jp

入試情報サイト: <https://osaka-seikei-nyushi.jp>



びわこ成蹊スポーツ大学
BIWAKO SEIKAI SPORT COLLEGE

スポーツ学部

◆スポーツ学科

- 学校スポーツ教育コース
- スポーツビジネスコース
- 健康・トレーニング科学コース
- コーチングコース
- 野外・レクリエーションスポーツコース
- 生涯スポーツコース

お問い合わせ先

びわこ成蹊スポーツ大学 入試部

（受付時間 平日9：00～17：00）

〒520-0503 滋賀県大津市北比良1204番地

TEL: 077-596-8425 FAX: 077-596-8496

大学ホームページ: <https://biwako-seikei.jp>



入試ナビ: <https://bss-nyushi.jp>



パソコン・スマホ・ケータイで大学案内・願書などの資料を請求する場合
<https://telemail.jp> 資料請求番号：160891にアクセス